

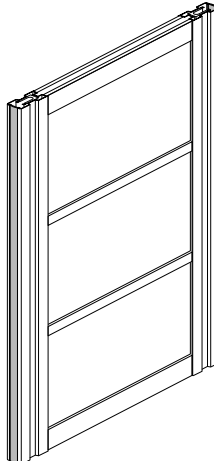




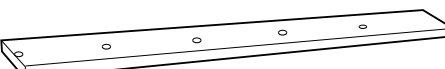
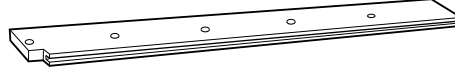
シルエットスクリーン 【下荷重タイプ】

片引・引違 (3本引・4本引共通) ・引込・引分

このたびは、AK製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

⚠ 施工にあたってのご注意

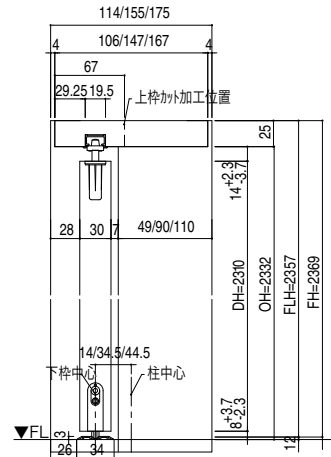
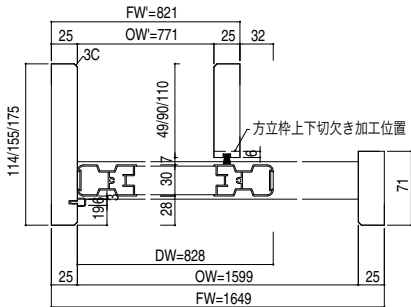
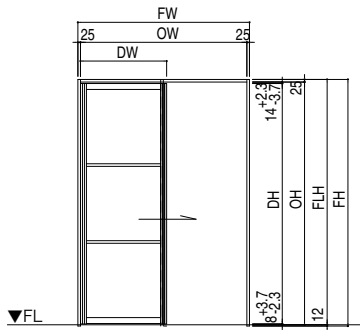
- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1 m以上離して作業してください。

扉梱包(扉本体)				枠梱包															
片引	引違 2本 引込 引分	3本 引違	4本 引違		片引	引違	4本引違	3本引違	2本引込	引分									
1	2	3	4	<div>・上部ガイド付</div> <div>・下部戸車付</div> 	上枠 (レール込)	1	1	1	1	1	 (図は引違用です)								
												下レール (ビス付)	1	1	1	1	1	 (図は引違用です)	
												縦枠	1	2	2	2	1	—	
												フィラー定規	1	2	2	2	1	—	
												戸当枠	1	—	—	—	1	2	
												方立枠	1	—	—	—	1	2	

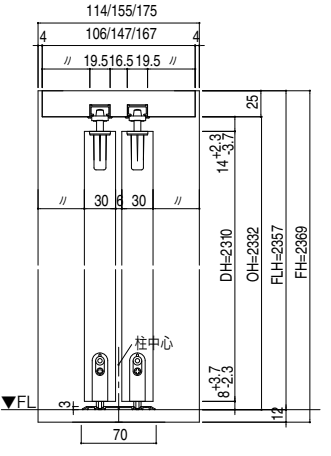
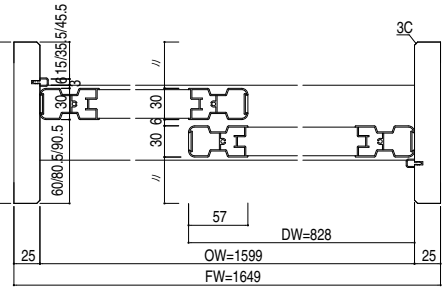
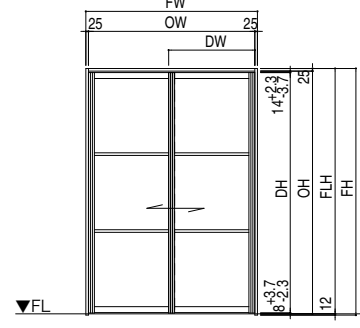
スタンダード (固定枠)		
サイズ	FW	H
片引・引違	1649	2357
2本引込	2452	
3本引違	2420	
4本引違	3248	
引分	3312	

納まり図

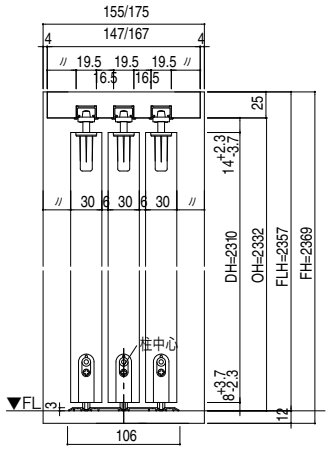
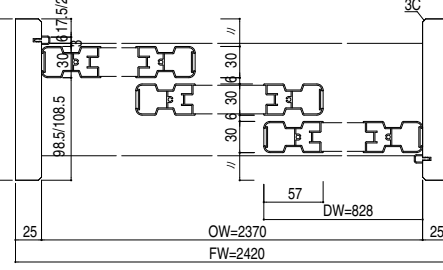
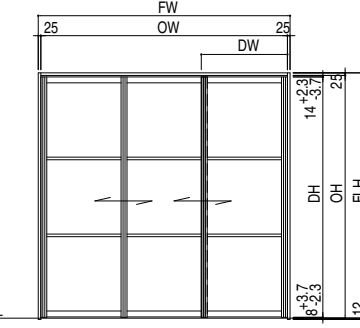
片 引



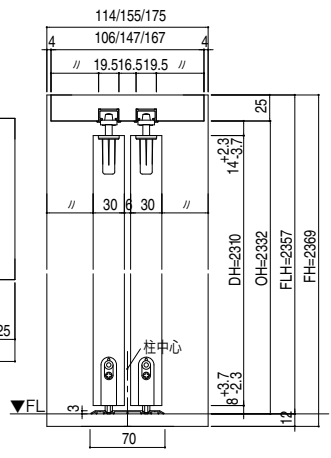
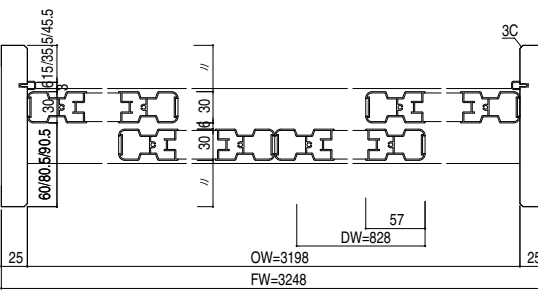
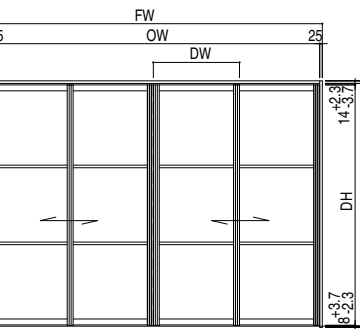
引 違



3本引違



4本引違



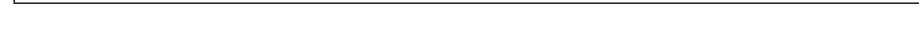
2本引込

引 分



[illegible]

1. 枠の組立て



①開口部の水平・垂直を確認してください。

- 「絶対手お下がりなさいよ」と、おろろ固定し、イザナキ

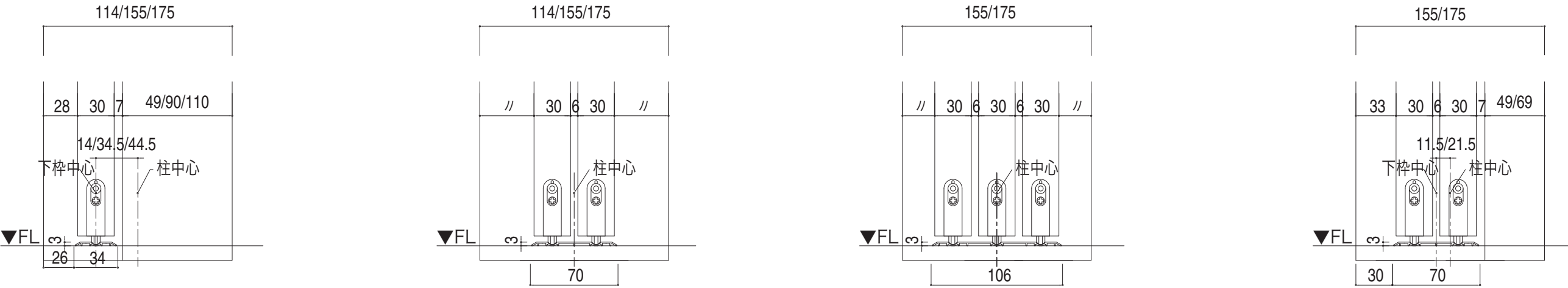
- ②調整による調整は、ミズギ、ヒナギス等



3. 下レール取付位置

注意 下レール取り付け時にビスをもみ込みすぎない様にしてください。
もみ込みすぎるとレールがゆがみ、走行に支障をきたすことになります。

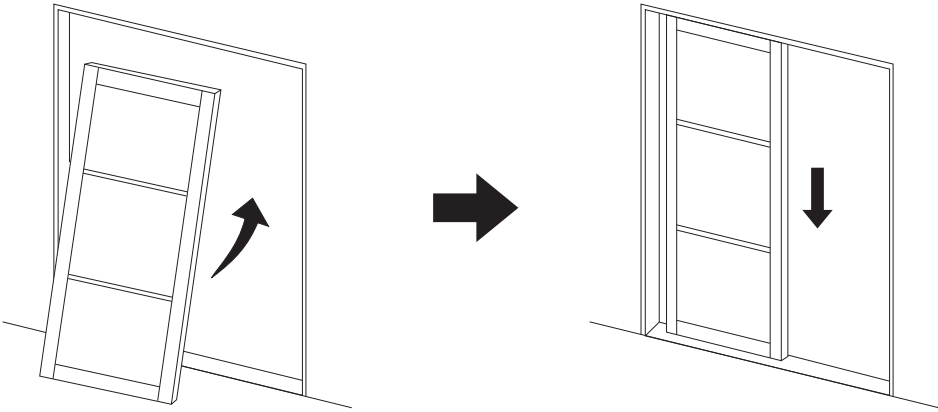
- 片 引
- 引 分
- 引 違
- 4本引違



4. 扉の建て付け

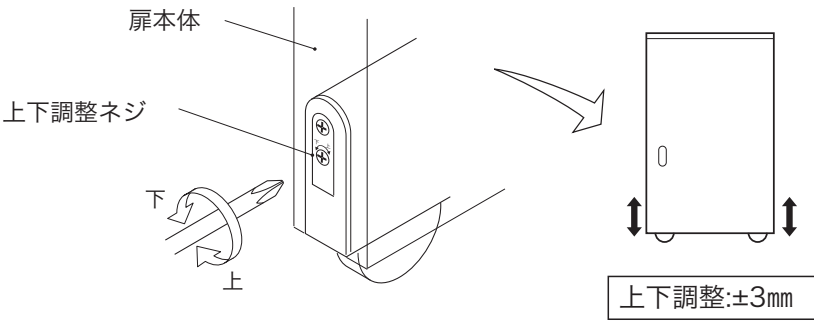
注意 扉を建て付ける際、又は外す際は床面を十分に養生してから行ってください。
養生材は、扉の角を押し付けても破損しないものを用いてください。床面を傷つけるおそれがあります。

- ①扉を若干斜めにして、上部金物を上レールに挿入してください。
- ②戸車がレールにはまる用に扉をゆっくりおろしてください。

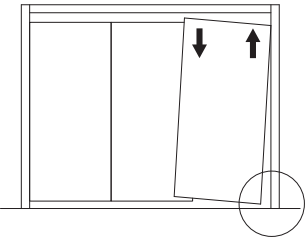


5. 調整方法

○扉の調整
戸当たり部パッキンをめくり、手回しの
⊕ドライバーで上下調整ねじを回し扉の
上下調整をしてください。

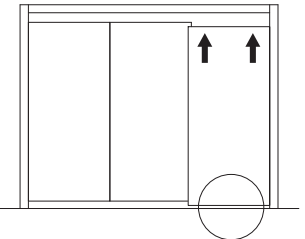


○扉が右に傾いてる場合
右側を上げ、左側を下げてください。



注意 扉が傾いていると振れ止め金具が
機能しません。
扉とタテ枠が平行になるように調整
してください。

○扉下部がこすってる場合
左右ともに上げてください。



注意 鴨居が垂れており、かつ上下調整を
下げすぎると、扉下部がガイドピンなどに
こするおそれがあります。
この際は上方向に調整してください。